

# 国際博覧会出展事業

平成31年度予算額 **19.7億円 (10.5億円)**

## 事業の内容

### 事業目的・概要

- 登録博（大規模博）としては中東アフリカ地域で初の開催となる「2020年ドバイ国際博覧会」（アラブ首長国連邦）への日本館出展を通じ、我が国が有する最新技術や文化など“クールジャパン”を含めた日本の魅力や人類が直面している地球規模の課題解決に向けた日本の取組み等を国際社会に発信します。
  - ・テーマ： Connecting Minds, Creating the Future  
(心をつなぎ、未来をつくる)
  - ・サブテーマ： ①Mobility  
②Opportunity  
③Sustainability
  - ・会期：2020年10月20日～2021年4月10日（173日間）
  - ・想定出展者：247（182カ国の公式参加国や国際機関等）
  - ・想定来場者：約2,500万人

### 成果目標

- 日本館に多くの入場者を呼び込み、日本に対する理解を増進することで、中東をはじめとする国際社会における日本のプレゼンスを向上させる。
- 日本館出展を通じて、我が国企業の優れた製品や技術を海外でPRし、グローバル市場の獲得や海外展開に貢献する。
- 次世代を担う若手人材にグローバルな活躍の場を提供し、中長期的に世界で躍進する人材を輩出する。

### 条件（対象者、対象行為、補助率等）



## 事業イメージ

### （1）ドバイ国際博覧会日本館出展準備スケジュール

平成30年度に策定する各分野毎の基本設計・計画を基に、開幕1年前となる平成31年度（2019年度）には、建築・展示の施工、行催事・広報・運営の実施・準備等を行います。

### （2）日本館の発信すべきメッセージ(基本計画抜粋)

“Connect”をキーワードに、日本独自の精神性、技術、文化等を素材とし、日本の力が切り拓く未来社会の可能性を国際社会に対して発信していく。

- （1）時間を超えてつながる
- （2）空間を超えてつながる
- （3）国境を超えてつながる

この具体化に際しては、「ありのままの日本」を発信するため、

- ①実物を五感で感じられる空間デザイン
- ②通信技術等による疑似体験の提供
- ③日本の心に触れられる体験の創出 等、

日本らしさを強く印象付ける展示等を企画・製作することとする。



【ドバイ博会場イメージ】



【ドバイ博シンボルマーク】